



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係者各位

2011年11月24日

オリジナルデザインで、旭川のまちづくりを応援！ 『ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶』

11月28日より旭川市を中心に地域限定販売

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹健次)は、北海道の皆さまに愛されて36年目に突入した「ジョージア オリジナル」の「北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」を、旭川市を中心とする道北地区を限定に11月28日より発売いたします。

「ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」は、パッケージデザインに「旭川冬まつり」の公認キャラクターを起用、イベントをPRするとともに、売上げの一部を販売数量に応じて旭川冬まつり運営に寄付することで、北海道の企業として旭川市と共にまちづくりを応援いたします。「ジョージア オリジナル」において、北海道の地元イベントとコラボレーションしたパッケージが発売となるのは、初めての取り組みです。

「ジョージア オリジナル」は1975年に発売された売上 No.1 ロング缶コーヒー⁽¹⁾で、36年間にわたり北海道の皆様に愛され続けている製品です。同製品は、北海道の工場で製造されている北海道に深く根ざした製品です。⁽²⁾

1 2010年1-12月インテージMBI 金額ベース調全国・業態計

2 北海道内で製造されているものに限る。



『ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶』
250g缶 / メーカー希望小売価格：120円(消費税込)

「ジョージア オリジナル」は、長年愛されてきた「レトロ」な情緒を持ち続ける缶コーヒーで、クラシックな雰囲気を活かしたパッケージとなっています。発売当初からの「優しい甘さでほっとできる」というコンセプトのもと、「ほっとする甘さ」を残しながらも、コーヒー感を強く感じられる味わいを表現し、飲みやすさを追求しています。

< 製品概要 >

製品名： ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶

品名： コーヒー

原材料名： 砂糖、コーヒー、全粉乳、脱脂粉乳、デキストリン、香料、乳化剤

栄養成分表示（100g 当たり）

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	ナトリウム
34kcal	0.6g	0g	8.0g	29mg

パッケージ / メーカー希望小売価格（消費税込）：250 g 缶 / 120 円

発売日： 2011 年 11 月 28 日（月）

販売地域： 旭川市を中心とした道北地域

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課 担当：藤井

011 - 888 - 2091

(参考資料)

【旭川冬まつり】

2012年(平成24年)の開催で53回目を迎える旭川の冬のイベントです。

旭川冬まつりの最大の特徴は大雪像で、第53回旭川冬まつりも、幅100m超、高さ20mの世界最大級の大きさを制作します(大雪像は、平成6年に世界最大の雪の建築物としてギネス公式記録を取得しています)。

そのほか、巨大なすべり台や雪の迷路、雪像製作体験など、さまざまな北国ならではの体験ができるほか、平和通買物公園では、選手が腕前を競う公式の世界大会の「氷彫刻世界大会」が開催されるなど、旭川の冬を楽しむことができるイベントです。

第53回旭川冬まつりは、2012年(平成24年)2月8日(水)から2月12日(日)までの日程で開催されます。

旭川冬まつり公式HP (<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/kankou/awf/>)

【当社の旭川での取り組み】

「魅力的な街づくりに関する基本協定」

「魅力的なまち旭川づくり」を目指す旭川市と当社の双方が保有する資源等を活用することで、旭川市が特徴的な街となり、持続的に発展することを目的としています。

具体的には、当社が所有する電光掲示板付自動販売機に様々な環境情報・観光情報(施設・イベント等)を市民や観光客へ提供するとともに、防災情報等のセーフティネットを構築するなど、地域情報ネットワークのツールとして当該自動販売機を活用いたします。

(締結日 2008年4月10日)

(同協定に基づいた取り組み)

- ・ 2008年、旭山動物園という日本有数のメッセージ性の強い施設において、来園者がもっと「動物たちからのメッセージ」や「環境について」をゆっくりと話することができる憩いの場として利用できる「やすらぎの森」を寄贈。
- ・ 2008年5月より、「デジタル通信 あさひかわ」として、当社自動販売機に設置された電光掲示板機能を旭川市が活用し、インターネット環境を通しての情報配信。
- ・ 2010年4月、学生主導による環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」をスタート。旭山動物園内「やすらぎの森」横の「循環型農園」にて、学生主導によって農作物をつくるもので、学生を応援するとともに、来園者へ環境メッセージ等を伝える。
- ・ 2011年9月、旭山動物園のテーマ「伝えるのは命」をより表現出来る理想の動物園を目指して、2007年(開園40周年)に創設された「あさひやま“もっと夢”基金」を応援し、飲料を購入するだけで寄付活動に参加することが出来る、自動販売機を設置。
- ・ 2011年11月、子ども達があこがれの仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる場を提供する「あさひかわキッズタウン」を開催。子ども達が普段学ぶことの出来ない、たくさんの魅力・楽しみ・喜び・充実感を体験できるプログラムです。当社では、将来を担う子どもたちが未来を夢見て健やかに成長していくことが出来る環境を提供することで、将来の北海道の活性化を応援していきます。